

「第31回ひょうご女性未来会議 in あかし、縹賞表彰式」開催報告

平成28年11月12日（土）13:00～16:30

さまざまな分野で活躍する兵庫の女性たちがネットワークを広げ、男女共同社会の実現をめざす「ひょうご女性未来会議」が11月12日（土）に明石市立勤労福祉会館で開催。会員と応援団の兵庫県井戸知事や明石市泉市長など約160名が集いました。

今回の例会は明石市の高岸益子さんが幹事となり、代表を務める「NPO法人フルーツバスケット」のメンバーと共に企画、実施。

第1部は長寿院保育園児による葵鼓笛隊の演奏で開幕し、「人のつながりが子どもを育てるー地域で育てる地域の宝ー」をテーマにパネルディスカッションが行われました。NPO法人シミズシーズ代表理事の柏木登起さんをコーディネーターに、NPO法人フルーツバスケット絵本研究会の田中八潮さん、魚住まちづくり協議会子ども部会の松澤公恵さん、兵庫県公立学校女性校長会の八木眞由美さんを迎え、地域みんなで子どもを育てるためのより良い連携、協働について語り合いました。

また、次代を担う女性の活動を讃え、応援する「ひょうご女性未来・縹賞」の表彰式が行われました。日本女子プロ野球リーグ兵庫ディオーネ監督としてチームを完全優勝に導いた碓美穂子さん（淡路市）、誰もがやりがいをもってイキイキと働けるよう提言をしている甲南大学生生活協同組合専務理事の内田真紀子さん（宝塚市）、市民参加の企画・プロデュースを行っているNPO法人シミズシーズ代表理事の柏木登起さん（明石市）の3名が受賞。

清原桂子代表が表彰状、井戸知事・神戸新聞社の高梨常務取締役が副賞を贈呈し、受賞者一人ひとりが喜びを語ると、参加者からは温かい拍手が贈られ、会場全体に祝福ムードが広がりました。



第2部は、アンサンブル hinamama さん達の演奏を聞きながら、あかし玉子焼ひろめ隊提供による明石焼を試食。素敵なおBGMに美味しい明石焼を堪能しました。引き続きこのゆびとまれ明石代表の齋藤聖美さんの司会によりリレートークが行われ、明石市内のほか県内各地で活躍する方達に登壇いただき、それぞれの活動を発表して交流を深めました。

更に信田ファミリーによる童謡の唱歌が披露され、美しい歌声に皆が聞き入りました。

例会の最後には、次回第32回例会（5月20日（土）・宝塚ホテル(宝塚市)）で幹事を務める認定NPO法人宝塚NPOセンターの中山光子さんが32回例会をPRし、“ひょうご女性未来憲章”を全員で唱和して例会を締めくくりました。